

善悪の根拠 — 無上道 垣根の中の善悪判断を越える — (三版)

人は正しく生きるべき
悪を造らず衆善を修む

ところが善悪判じる所
様々在るやに見えるなり

時代が醸した価値観や
民族国に培われる
道徳法律悪を裁つ
救いを求める人々の
信教基づく善も在り

釈尊説かれた善行は
執着やめた道に在り
難儀なりとも標準は
願共衆生と無礙ならん

撰律儀
撰善法
撰衆生

宮城県大崎市 瑞川寺住職 木村謙文